

〔『法学新報』第25巻1(282)号 大正4年1月1日〕

○三試験及第者懇親会 昨年挙行せられたる文官高等、判検事及び弁護士之試験及第者たる中央大学出身諸氏は旧臘七日午後五時より同大学倶楽部に於て懇親会を開催せり当日の出席者は奥田学長、伊藤理事、土方、馬場、泉二の諸講師及び池田清秋、馬場定四郎、花本福次郎、西田四郎、細川祐平、徳永善太郎、尾崎重美、大槻了、岡崎一次、脇田安平、川井金一郎、中谷貞一、中村皎久、野山麻佐吉、藤谷久六、深作貞治、松隈昌隆、小林新太郎、寺島由松、安立守成、浅野正太郎、樋貝詮三の及第者諸氏にして藤谷氏先づ起て開会の挨拶を為し奥田学長は之に対し一応の挨拶を為したる後諄諄として及第者諸氏に対する将来の覚悟を訓辞せられたり夫れより土方講師の希望に因り各自交はる交はる現在の境遇及び将来の希望を述べたるに同講師には多大の興味を以て之を批判せられたり各雑談に余念なく一同歓を罄して散会したるは午後十時過なりき